

## 2017 Kart Race Report

vol. 2

The CIK-FIA Karting Academy Trophy 第1戦ベルギー大会(Genk) #518 奥住慈英  
2017 5.14

タイムトライアル 10位  
予選ヒート 3位-2位-2位  
決勝ヒート DNF (接触リタイヤ)



CIK-FIA Karting Academy Trophyとは今年で8年目となるシリーズ戦で、ジュニアドライバー育成を目的としたレースで、世界各国から選出された選手が全3戦でヨーロッパを転戦する大会である。エンジン・シャシー・タイヤなど全てがワンメイクで行われドライバーの実力が試される内容で非常にレベルの高い大会だが、本年度の日本代表に奥住慈英が選出され、全日本選手権と並行して参戦することとなった。

約一週間という長いレースフォーマットの中、練習走行までは毎回上位に位置していたが、タイムトライアルではポジション取りに失敗してしまい、総合10位となってしまった。

その後の3回ある予選ヒートでは速さを取り戻し着実な展開に持ち込めて、3位-2位-2位で上位フィニッシュを果たし、表彰台を狙えるポジションまで進むことが出来た。

迎えた決勝ではスタート直後に5位から3位に浮上し、優勝まで手が届くところにあと一步まで迫るも、中盤から徐々に後退してしまい、最終的には後続から追突されピットインを余儀なくされそのままリタイヤとなってしまった。

結果としては残念な形になってしまったが、各国代表の中でも絶えず上位タイムを刻む事が出来る事も証明され、奥住自身も残り2回のレースで表彰台+優勝が現実味を帯びている事が実感出来ているので、今後の国内トレーニングを通じて全日本とAcademy Trophyでの「まずの1勝」を目標にチームとして戦って行く決意を新たにしました。

### ドライバーコメント：

海外のレースは今回で2回目で、昨年の海外初参戦の時は苦労気に圧倒されてしまいましたが、今回は練習段階から落ち着いてレースをすることが出来ました。

ベルギーのゲンクは自分好みのコースだったので自信はありました。

練習走行もまずまずのタイムで走っていましたがタイムトライアルで失敗してしまい予選は厳しいスタート順位となってしまいました。

ですが、その後は落ち着いて戦うことが出来て、3回の予選ヒートは3位、2位、2位でゴールして、決勝は5位からスタートする事となりました。

日曜の決勝はスタートで3位に上がりましたが、中々ペースを上げられずレース中盤で後続グループに飲まれてしまい、後ろから乗り上げられマフラーが割れてしまい、リタイヤとなってしまいました。

海外レースで表彰台が見えていただけに本当に悔しいですが、次のフランスでは今回の反省点から勉強して冷静にレースをしたいと思います。

次こそは表彰台に立てるように頑張りますので応援よろしくをお願いします。

奥住 慈英

